

## 中継輸送施設「TSUNAGU STATION 福島」がオープン ～センコーと福山通運が東北地区にて協業開始～

センコー株式会社(本社:大阪市北区、社長:大越 昇、以下「センコー」と福山通運株式会社(本社:広島県福山市、社長:熊野 弘幸、以下「福山通運」)は、2026年4月10日、福島県須賀川市に中継輸送施設「TSUNAGU STATION 福島」を開所いたしました。



「TSUNAGU STATION 福島」開所式 テープカット



両社長の写真(左から福山通運 社長 熊野弘幸、センコー 社長 大越昇)

本施設は、すでにオープンしている「TSUNAGU STATION 浜松」、「TSUNAGU STATION 新富士」、「TSUNAGU STATION 広島」に続く、4 拠点目の中継輸送施設です。

「TSUNAGU STATION」は、センコーが全国に整備してきた中継輸送施設であり、幹線輸送の安定化・効率化を図る社会インフラとして、ドライバーの交代やトレーラーの交換、貨物の一時保管・積み替え、集配受託など多様な付加価値サービスを提供しています。

今回開所した「TSUNAGU STATION 福島」は、従来の中間地点に開設している拠点とは異なり、車両だけでなく貨物そのものの集約・中継機能を大幅に強化したことが最大の特徴です。物量が比較的少ない東北エリアにおいて、「門前機能」として関東以西からの貨物を一手に集約・分散する拠点となり、東北一円をカバーする幹線輸送のターミナル(幹線 TC)としての役割を果たします。

センコーは全国規模の大口貨物を中心とした幹線輸送ネットワークを強みとし、福山通運は小口貨物を含む多様な貨物に対応した全国路線配送網ときめ細かな集荷・配達力を有しています。一方で、両社ともに積載率の低いエリアでは幹線網の維持・運用に課題を抱えています。そこで、それぞれの強みを最大限に発揮し、全国に広がるネットワークと役割分担を柔軟に組み合わせることで、荷物の特性や顧客ごとの多様なニーズに応じた最適な輸配送体制を実現します。これにより、長距離輸送の負担軽減や安全性の向上、さらには全体の物流効率化を力強く推進します。

2026 年 4 月 10 日から、トレーラー・トラック用駐車スペース提供を開始し、その他のサービスにつきましては順次開始を予定しております。上記サービスは、WEB 予約システムにて会員登録後、利用予約をすることで、センコーグループ以外の企業や物流事業者の方も広くご利用いただけます。

今後もセンコーと福山通運は協力し合い、それぞれの強みを活かしながら、事業運用や物流効率化に取り組んでまいります。

#### 〈TSUNAGU STATION 福島の概要〉

所在地	福島県須賀川市滑川字中津沢 26-1
開設時期	2026 年 4 月 10 日
設備・サービス	① トレーラー・トラック用駐車スペース ② 貨物の配達代行(東北地域)※2026 年 7 月以降 ③ 貨物の積み替え ※2026 年 7 月以降 ④ 荷捌き・貨物一時預かり用設備 ※2026 年 7 月以降 ⑤ 上記サービスを予約する WEB システムの提供 (会員登録や料金などは下記リンクよりご確認ください) システムリンク: <a href="https://www.tsunagu-station.senko.co.jp/">https://www.tsunagu-station.senko.co.jp/</a>